

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
3	防災行政無線整備事業(防災対策事業)			新規 拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	2	9	1	総務局 危機管理部 防災課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	6103	事業名	防災体制の充実事業
根拠法令等	電波法、さいたま市地域防災計画			
予算要求事業の概要				
内容	1 同報系防災行政無線 既設の3系統の同報系防災行政無線を統合し、アナログ方式からデジタル方式へ移行するとともに、難聴地域の改善を図ります。			
	2 移動系防災行政無線 既設の4系統の移動系防災行政無線を統合し、アナログ方式からデジタル方式へ移行するとともに、新規に避難場所施設等へ無線設備を設置することで、情報連絡体制の強化を図ります。			
目的・目標	<目的> 本市の防災行政無線は、整備から20年以上が経過し経年劣化が著しく、また、旧市の防災行政無線設備を継続運用しているため設備に互換性がなく、周波数の統合が図れていないため、既存設備の更新及びデジタル方式への移行を図り、情報収集伝達機能の強化及び迅速化を目指します。 <目標(平成25年度末)> 1 防災行政無線デジタル化再構築整備工事放送塔設置数 568基			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 1 防災行政無線デジタル化再構築整備工事放送塔設置数 55基			
	<課題> 1 同報系防災行政無線 (1) デジタル化へ移行時の運用、保守点検 2 移動系防災行政無線 (1) 統制局、中継局の設置場所 (2) 陸上移動局の設置場所			
今後のスケジュール	1 同報系防災行政無線 ・平成21年度～平成24年度 デジタル化再構築整備工事 2 移動系防災行政無線 ・平成22年度 デジタル化再構築整備実施設計 ・平成23年度～平成24年度 デジタル化再構築工事			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	333,655	<積算内訳> 1 防災行政無線(同報系)デジタル化再構築整備 301,100 2 既存無線設備の維持管理経費 32,555
	財源内訳	268,200	
	① 市債	65,455	
	② 一般財源		
平成22年度	当初予算要求	679,168	<積算内訳> 1 防災行政無線(同報系)デジタル化再構築整備 631,400 2 防災行政無線(移動系)デジタル化再構築整備実施設計【新規】 19,950 3 既存無線設備の維持管理経費 27,818
	財源内訳	583,100	<要求理由> 既存設備の更新及びデジタル方式への移行を図り、情報収集伝達機能の強化及び迅速化を目指すため、必要な経費を要求するものです。
	① 市債	96,068	
	② 一般財源		
平成22年度	財政局長査定	508,255	<査定内容> 1 防災行政無線(同報系)デジタル化再構築整備 480,437 2 防災行政無線(移動系)デジタル化再構築整備実施設計【新規】 0 3 既存無線設備の維持管理経費 27,818
	財源内訳	429,300	<査定理由> 同報系無線の整備については、契約実績を基に精査するとともに、移動系無線については、同報系無線との事業年度の重複を避け、経費の平準化を図るため予算化を見送りました。
	① 市債	78,955	
	② 一般財源		
	市長査定	508,255	<査定内容> 同上
	財源内訳	429,300	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。
	① 市債	78,955	
	② 一般財源		